



志保大より

第291号

須恵町シニアクラブ連合会 令和6年5月発行



主な内容

	頁
● 令和5年度定期総会特集	
(令和6年度若杉クラブ事業計画) ……………	2
(令和5年度定期総会概要) ……………	3
(新会長のご挨拶) ……………	3~4
(退任会長のご挨拶) ……………	4
(長寿者・金婚者記念品贈呈者) ……………	5
(会員増強運動被表彰単位クラブ) ……………	6
(退任役員被表彰者) ……………	6
(令和6年度役員紹介) ……………	6~7
● 若杉クラブ行事紹介 ……………	8
● 会員のひろば ……………	9
● 医療施設等紹介(水戸病院) ……………	10
● 広報部からのお知らせ・会員訃報 ……………	11
● 花卉園芸部のお知らせ 編集後記 ……………	11
● 九十路に生きる・スナップでみる活動 ……………	12

表紙写真について

鳥名：サンコウチョウ（三光鳥）

撮影地：福岡県北九州市

この鳥は“ツキ・ヒー・ホシ（月日星）
ホイホイホイ”と鳴くのでその名が付いて
います。鳴き声もそうですが、目の周囲と
口ばしがコバルト色をしていて、とても神
秘的な鳥なのです。しかも雄は尾羽が長く
30cmもあります。夏鳥として全国のうす
暗い林にやって来ます。

写真は、まさに雄が“ツキヒー……”
と鳴いているところを撮ったものです。仔
育てが終わると長い尾羽を切り離し南方へ
飛び立ちます。

(写真・文：上杉和稔)

令和6年度 事業計画

基本方針

1. 豊かな長寿社会をつくり、地域の仲間と喜びを分かち合いながら、地域を支えていく多彩な活動に取り組み、シニアクラブのすばらしさを実感しよう!
2. 日頃から、シニアクラブの活動をPRし、勧誘の声かけ、個別訪問を実践してさらに仲間を増やそう!

年間定例事業

- ◎定例理事会・定例役員会（毎月第一火曜日） ◎女性部会議（毎月第三火曜日）
◎老俱たよりの発行（奇数月発行） ◎一円玉募金

月次事業

月	日(曜)	若杉クラブ主催事業 (若杉クラブ会員が参加するもの)	日(曜)	県老連&郡老連などの主催事業 (若杉クラブ役員が出席するもの)
4	3(水)	令和5年度定期総会	5(金)	郡シ連理事会
	21(日)	春期歩こう会(守母神社)	16(火)	粕屋地区春期高齢者運転技能競技会 (上須恵若水会出場)
5	15(水)	高齢者学級開講式&第1回高齢者学級	10(金)	郡シ連定期総会
	20(月)	郡シ連グラウンドゴルフ大会予選会	28(火)	郡シ連理事会
	23~24	新旧役員研修旅行		
6	1(土)	春期一斉奉仕作業	6(木)	単位老人クラブ新任会長研修会(福岡)
	10(月)	女性部研修会(6月町議会一般質問傍聴)	7(金)	市町村老連新任会長研修会
7			25(火)	郡シ連理事会
	10(水)	第2回高齢者学級	4(木)	郡シ連グラウンドゴルフ大会(宇美町)
			25(火)	郡シ連理事会
8			未定	粕屋地区交通安全
			1~2	地区・郡・市町村老連事務局長研修会
9			27(火)	郡シ連理事会
	1~8	一人暮らし会員訪問「愛の一声運動」	5(木)	体力測定会講習会
	7(土)	秋期一斉奉仕作業	未定	粕屋地区秋期高齢者運転技能競技会 (城山福寿会出場)
	18~21	会員作品展		
	21(土)	第15回会員の集い	19(木)	郡シ連幹部研修会(篠栗町)
30(月)	会長杯グラウンドゴルフ大会	24(火)	郡シ連理事会	
10	9(水)	第3回高齢者学級&閉講式	11(金)	女性リーダー研修会
	18(金)	健康サポート員会議	22(火)	郡シ連理事会
	24~25	会員研修旅行		
11	8(木)	秋期歩こう会	15(金)	高齢者相互支援リーダー研修会(福岡)
	19(火)	女性部研修会(交流研修会)	26(火)	郡シ連理事会
	28(木)	健康サポート員研修会		
12			4(水)	「健康を進める運動」推進研修会
			12~13	市町村老連会長研修会
			24(火)	郡シ連理事会
1	9(木)	若杉クラブ役員新年会	28(火)	郡シ連理事会
	24(金)	新春初詣		
2	18(火)	女性部研修会(施設見学)	7(金)	シニアスポーツ・レクリエーション活動講習会
			25(火)	郡シ連理事会
3	2~25	一人暮らし会員訪問「愛の一声運動」	25(火)	郡シ連理事会
	7(月)	会計監査		

※1 第1回高齢者学級 講師：中橋 優 氏（NPO法人 ふるさと安心サポート九州事務局長）
演題：「終活とは何か？」

※2 第2回高齢者学級 講師：須恵町長 演題：「町政について」

※3 第3回高齢者学級 講師：篠栗・浜江堂 三野原病院院長 三野原 元澄 氏
演題：「認知症を理解しよう～頭と体のために～？」

若杉クラブ定期総会

若杉クラブ広報部会

若杉クラブは今年度創立61周年を迎えます。昨年度で60年という区切りを経た今、次の10年を見据えてスタートを切る年度となる中、若杉クラブは4月3日（水）、令和5年度定期総会をアザレアホール須恵大ホールで開催。ご来賓として平松町長他4名のご臨席を賜り、本会会員約220人が出席、午前10時に開会しました。

総会に先立ち、長寿者・金婚者夫婦記念品贈呈式と会員増強に成果を挙げられた単位クラブの表彰式が行われました。その後、開会行事を行い、平松秀一須恵町長、松山力弥須恵町議会議員、三角良人須恵町社会福祉協議会会長のご祝辞をいただきました。祝辞については、次号292号で掲載します。引き続き、議案審議のための議長

田原重美さんを選任。早速、提出された1号議案から7号議案の審議を行い、1号議案令和5年度事業報告と2号議案創立60周年事業報告を藤事務局長、3号議案令和5年度一般会計決算報告と第4号議案60周年記念事業特別会計決算報告を川上副会長、監査報告を井上監査委員が行いました。その後、5号議案令和6年度役員選考の提案を柴田選考委員長が行い、1号議案から5号議案全てが満場一致で承認。その後、藤新会長の挨拶と新執行部の紹介が行われ、引き続き、新執行部の辻副会長が6号議案令和6年度事業計画（案）、川上副会長が7号議案令和6年度予算（案）を提案。これらの議案も満場一致で承認されました。その後、監査委員の選出を行ない、井上仁さんと平野征彦さんが選出されました。引き続き、退任役員への感謝状贈呈、一円玉募金の贈呈を行い、最後に駒山副会長の閉会のことばで総会は盛会裡に終わりました。



長寿者・金婚者への記念品贈呈式に出席された皆様



ご臨席を賜りましたご来賓の皆様。
左から平松須恵町長、松山町議会議員、三角社会福祉協議会会長、安河内福祉課長、小林社会福祉協議会事務局長

会長就任のご挨拶

若杉クラブ会長 藤 英寿



このたび、皆さまの承認をえて、須恵町シニアクラブ連合会、愛称「若杉クラブ」会長の大任を務めさせていただきますことになりました。

来年の2025年は、国の試算によると、国民の3人にひとりが65歳以上、5人にひとりが75歳以上になると言われていますが、地域にしっかりと根づいているシニアクラブの更なる活躍が期待されています。このような時に、歴史と伝統のある若杉クラブの舵取りを仰せつかりましたこと、身に余る光栄でございます。81歳といささか高齢ではございますが、誠心誠意、

(次頁に続く)

会長職を務めてまいりますので、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、これまで私自身が若杉クラブの一員として活動してきたことを振り返ってみますと、様々な行事を通じて大勢の仲間ができて互いに健康を気遣いながら、元気で充実した日々を過ごすことができていると実感しております。私自身、地域に若杉クラブがあつてよかつたと感じていますが、こうした経験をより多くの方に伝え、新たな仲間を増やしていくことは我々に課せられた大切な役割です。そのため、まずは身近な会員同士から声を掛け合い、活動しやすく親しみやすい組織をつくりあげていきたいと思います。そして、シニアクラブでの楽しい経験や地域貢献で得られる充実感を、積極的に周囲に伝えていきたいと思います。

笑顔あふれる、明るく元気なゆたかな若杉クラブをつくりあげていくためには皆様のお力添えが不可欠です。共に手を取り合つて頑張っていきたいと思います。

会長退任のご挨拶

若杉クラブ前会長 合屋 浩寿



乙植木楽しみ会会長を4年、そのうち研修部会長2年、その後若杉クラブ会長2年、計6年間させていただきましたが、あつという間の時の流れでした。その中でも昨年の若杉クラブ創立60周年は、創立60周年事業実行委員会のもと、事業を鋭意推進してきましたが、お陰様で大盛会に出来ましたことはまことに感無量です。関係者の皆様にご心より感謝いたしております。

さて、会長1年目は、重点事項として新型コロナウイルスの感染予防と健康維持を両立し、「体力・気力の低下を防止するフレイル（虚弱）

予防」を健康推進部会、「社会的孤立の防止」を女性部の担当として取り組みました。

2年目は、新型コロナウイルス感染症が2類から5類相当に移行された事もあり、1年目の事業を進化させると共に、次の新規事業に取り組みすることにしました。

一つは、「いきいきクラブ体操と体力測定会」の単位クラブへの普及、二つは、相互支援活動に必要な「福祉課と須恵町包括支援センター事業の研修」。これらの事業は、皆様にはその都度「老倶たより」を通じて発信して参りました。

一方、若杉クラブ全体で取り組んだ最重要課題の「会員増強運動」は、増加したクラブもありましたが、減少傾向に歯止めをかけられず、残念ですが次年度に託さざるを得ません。今後は、会員一人ひとりが強い覚悟で工夫を重ね、新会員の加入のために力を発揮して欲しいものです。

そして、新体制のもと素晴らしい若杉クラブを築き上げて下さいますよう大いに期待しています。



株式会社 **かすや 葬祭部**

福岡県粕屋郡粕屋町大字大隈1229番地
TEL(092) 938-2868 (24時間) FAX(092) 938-0811

やすらぎ 会館

かすや斎場 粕屋郡粕屋町大字戸原325-2 TEL(092) 931-3533
すえ斎場 粕屋郡須恵町大字旅石20-1 TEL(092) 937-4311
こが斎場 古賀市川原1542-2 TEL(092) 944-6511

24時間営業・年中無休でご奉仕させていただきます。

お問い合わせ(かすや葬祭)

フリーダイヤル **0120-798710**

前川泌尿器科腎臓内科

〒811-2244 粕屋郡志免町志免中央3-6-22

☎092-410-6728

診療時間(日・祝休診)

時間	月	火	水	木	金	土
午前9~12時	●	●	●	●	●	●
午後2時~6時	●	●	△	●	●	△

月・火・木・金…最終受付17:30 水・土…最終受付11:30
(お問い合わせ、ご予約は受付時間内にお電話ください)

長寿者・金婚者

記念品贈呈式

総会に先立ち、白寿ならびに米寿、そして金婚式を迎えた若杉クラブ会員の皆様に対しまして、多年にわたり社会の発展に寄与されたことを感謝し、若杉クラブ慶弔規定第3条に基づき記念品の贈呈式を行いました。

贈呈された皆様を以下のとおりに紹介します。太字は贈呈式に出席された方々です。

おめでとうございます

ご長寿ならびに金婚のお祝いを申しあげますと共に、末永いご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



○白寿

井上 歌子 (昭穂)

○米寿

薬師寺 宗久 (佐谷)

百田 善廣 (佐谷)

小林 寿美子 (佐谷)

杉原 綾子 (佐谷)

奥平 幸子 (上須恵)

井手口 美千代 (上須恵)

兵藤 唯夫 (上須恵)

小山田 茂 (上須恵)

池田 スエ子 (南米里)

山本 住子 (大島原)

矢口 喜代美 (一番田)

中牟田 光子 (一番田)

谷口 剛一 (一番田)

白水 正弘 (須恵)

酒井 キヨエ (須恵)

宮本 幸子 (須恵)

石沢 喬 (須恵)

古賀 真弓 (城山)

田中 隆枝 (城山)

長澤 巖 (甲植木)

御手洗 乃 (甲植木)

今泉 安雄 (甲植木)

○金婚夫婦

三浦 レイ子 (甲植木)
 迫屋 銀 (甲植木)
 溝口 忠男 (旅石)
 印藤 憲作 (旅石)
 横尾 君子 (山の神)
 大田 恵美子 (西原)
 龍田 眞智子 (西原)
 棚町 京子 (旭ヶ丘)
 山中 チヨノ (恵西)
 早田 廣美 (昭穂)
 内田 清子 (昭穂)
 井上 幸子 (昭穂)
 白木 征子 (昭穂)



松永 将満 ようこ (上須恵)
 友納 寿美男 次江 (乙植木)
 柴田 真人 美恵子 (乙植木)
 合屋 幸夫 豊子 (乙植木)
 梅野 勝利 美代子 (乙植木)
 駒山 悦章 きく (新原)
 武藤 友章 晴子 (旭ヶ丘)

齒科・小児齒科

木下 齒科 医院

丁寧な説明を心がけています
 お口のこと、何でもご相談下さい
 須恵町新原424-4 (新原バス停そば)

☎ 934-2022

受付時間 平日 AM 9:00~12:15
 PM 2:00~6:30
 土曜 AM 9:00~PM 1:30
 往診、時間等お問い合わせください
 休診日 日曜日・祝祭日



太田 整形外科

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

須恵町役場ソバ
 (アザレアホール横)

☎ 932-8877

会員増強運動

被表彰単位クラブ

他のクラブの範となる活発な会員増強運動に取り組んで成果を挙げられたことに対して、若杉クラブ表彰規定第2条の2と7に基づき表彰状と記念品を贈呈される単位クラブです。

○恵西百寿会

会長 赤 星 明 吉 様

○一番田恵比寿会

会長 伊 藤 捷 敏 様

退任役員被表彰者

令和5年度をもって7名の皆様が退任されました。皆様は就任以来、若杉クラブ発展向上のために専心職務に尽くされました。あらためて感謝を申しあげます。

なお、皆様には 若杉クラブ慶

弔規定第3条の2に基づき、4年未満の方には所定の感謝状を、4年以上の方には所定の感謝状と記念品が贈呈されます。

○本部役員

合 屋 浩 寿 様

(乙植木楽しみ会会長4年)

(研修部会長2年)

(若杉クラブ会長2年)

白 水 勝 元 様

(西原第一若草会会長9年)

(総務4年)

○地区役員

濱 田 トシ子 様

(山の神親和会B会長7年)

赤 星 明 吉 様

(恵西百寿会会長4年)

井 上 韶 夫 様

(須恵福寿会会長2年)

(須恵福寿会会長1年)

姫 野 吉 光 様

(佐谷建正会会長2年)

○女性部副部長

平 田 照 子 様 (2年)

吉 村 靖 子 様 (1年)

令和6年度役員

○本部役員

会長兼事務局長

藤 英 寿 (旅石豊寿会)

副会長兼会計

川 上 正 俊 (大島原若翔会)

副会長兼女性部長

辻 桂 子 (恵西百寿会)

副会長兼研修部会長

駒 山 悦 章

(新原シニアクラブ)

総務

長 澤 忠 賢

(南米里山王クラブ)

○理事

広報部会長

松 本 讓 (旭ヶ丘旭寿会)

教養部会長

森 悠 子 (甲植木甲寿会)

健康推進部会長

赤 星 明 吉 (恵西百寿会)

財団法人日本医療機能評価機構
長期療養病院認定医療機関

医療法人 **みなみ**

粕屋南病院



●内科 ●腎臓内科 ●人工透析内科 ●循環器内科 ●消化器内科
●糖尿病・代謝内科 ●リハビリテーション科 ●歯科

□みなみ介護支援センター
□粕屋南訪問看護ステーション
福岡県粕屋郡宇美町神武原
6丁目2番7号
TEL (092) 933-7171(代)

上須恵、一番田、城山経由の
巡回バスを運行しています。
ご入院等のご相談は
フリーダイヤル
0120-862-373

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	手術	●	●	／

休診・・・日曜・祝祭日



田原眼科

粕屋郡志免町志免2丁目2番33号
TEL (092) 935-0112

健康推進副部長

猪谷 繁 幸

(上須恵若水会1)

旭ヶ丘旭寿会

松本 讓

昭穂若鶴会

村瀬 英 夫

アザレア会(会務担当)

○監査委員

井上 仁(城山福寿会A)

平野 征彦(甲植木甲寿会)

○地区役員(単位クラブ会長)

佐谷建正会 入江 健 治

上須恵若水会1 猪谷 繁 幸

上須恵若水会2 祝 シゲ江

南米里山王クラブ 長 澤 忠 賢

大島原若翔会 川 上 正 俊

一番田恵比寿会 伊 藤 捷 敏

須恵福寿会第1 浅 井 英 俊

須恵福寿会第2 久下本 福 見

城山福寿会A 大 藪 善次郎

城山福寿会B 大 藪 澄 子

甲植木甲寿会 森 悠 子

乙植木楽しみ会 柴 田 真 人

旅石豊寿会 渡 辺 一 征

新原シニアクラブ 原 野 武 広

山の神親和会 中 嶋 三 記 夫

西原若草会A 白 水 勝 元

西原若草会B 平 島 誠 一

恵西百寿会 辻 桂 子

○単位クラブ女性部長

単位クラブの女性部長は、「愛の一声運動」のリーダーとして、積極的に取り組んでおられます。

・女性部副部長

江 見 由美子(旅石豊寿会)

松 原 清 美(城山福寿会)

平 井 豊 子(西原若草会)

・単位クラブ女性部長

佐谷建正会 百 田 鈴 子

上須恵若水会 笹 原 一 子

南米里山王クラブ 桑 原 君 代

大島原若翔会 吉 村 靖 子

一番田恵比寿会 高 橋 鐘 子

須恵福寿会 平 潤 子

甲植木甲寿会 川 端 恵美子

乙植木楽しみ会 合 屋 静

新原シニアクラブ 鶴 田 律 子

山の神親和会 岡 本 政 子

恵西百寿会 辻 桂 子

昭穂若鶴会 平 田 照 子

○単位クラブ健康サポート員

健康サポート員は、単位クラブの健康づくりのリーダーとして会長及びその他の役員と共に、体力測定会やシニアスポーツ&レクリエーション、歩こう会など企画・推進を担当されています。

佐谷建正会 和 氣 俊 彦

上須恵若水会 蔵 座 照 雄

南米里山王クラブ 長 澤 忠 賢

大島原若翔会 川 上 正 俊

一番田恵比寿会 伊 藤 捷 敏

須恵福寿会 下 條 三 保 子

城山福寿会 檜 木 野 敏 夫

甲植木甲寿会 今 泉 武 士

乙植木楽しみ会 藤 木 正 利

旅石豊寿会 渡 辺 一 征

新原シニアクラブ 廣 瀬 勝 利

山の神親和会 中 嶋 三 記 夫

西原若草会 平 島 誠 一

旭ヶ丘旭寿会 松 本 讓

内科・小児科・循環器科・消化器科・呼吸器科

千鳥橋病院附属

須 恵 診 療 所

所長 岩 下 早 苗

須恵町大字新原232-1 (JR新原駅前)

TEL 934-0011

FAX 934-0014



社会医療法人 青洲会
青洲会クリニック

診療科 内科 外科 整形外科 泌尿器科
腎臓内科(人工透析) リハビリ科

企業健診 個人健診 日帰りドック

訪問診療 訪問看護 訪問リハビリ

看護小規模多機能型居宅介護「青洲のあかり」
居宅介護支援事業所「ケアサポートS」
青洲会クリニック 通所リハビリ
青洲会クリニック デイサービスセンター 併設

住所：糟屋郡志免町志免4丁目1-7 TEL：092-937-0422

若杉クラブ諸行事紹介

若杉クラブ女性部では、3月と9月に、愛の一声運動（心ばかりの贈り物を持って一人暮らしの会員への家庭訪問）を行っています。今号は3月の愛の一声運動を紹介いたします。

私の愛の一声運動

城山福寿会女性部長

松原 清美

私が福寿会に入会しましたのは民生委員をしていた時でした。民生委員をされているのなら、是非入会した方がいいと誘われたのです。

福寿会女性部長には、いろいろな活動がありますが、辻女性部長から、城山福寿会の「愛の一声運動」について老俱たよりで紹介し

てほしい旨の依頼がありました。そこで、城山福寿会の愛の一声運動について紹介をします。

若杉クラブの女性部が積極的に取り組んでいます愛の一声運動の目的は、高齢化の進展のなかで高齢者が相互に助け合い支え合う地域社会を確立するため、高齢者相互支援活動を実施し高齢者福祉の向上を図ると言われています。

私なりに理解しているこの活動は、「一人暮らしの高齢者などに「お元気ですか」と声をかけて、健康や安否を確認したりして孤独感をいやすための活動だと思っています。

現在、城山地区では10名の方が見守り支援を受けておられ、相互支援活動員6名で担当しております。皆さん、お元気に過ごされおり、約半数の方は、グラウンドゴルフに参加され活発に活動されておられます。またほかの方々も各種会合などでお会いし、お元気なご様子を拝見しますと安心いたします。城山地区は、ほかの地区に比べ元気な方が多いように感じま

す。私は定期的に訪問するようにしていますが、皆さん、笑顔で迎えてくれて、「元気ですよ」と言われた時などは私自身が励みになっていきます。

少子高齢化が急速に進みつつあるなかで、地域の自治組織が維持できないような状況が起これば、少ないような活動員だけではなく、地域全体で見守る意識の「お隣り同士の見守り、声掛け」などの連携意識の機運の高まりが必要だと思っています。

写真は、一人暮らし会員（中央）を家庭訪問された城山福寿会会長Bの大藪澄子様（右）と私（左）です。



医療法人 須恵中央眼科

粕屋郡須恵町大字旅石58-3

TEL 092-609-9666

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~17:30	○	○	△	○	○	—

△水曜日の午後は手術日となっております。

土曜日は12:00まで診療

休診：日曜・祝日 HP:suetyouganka.net



まつお内科クリニック

循環器内科・リハビリテーション科

☎ 410-2220

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	★
14:00~18:00	●	●	△	●	●	△

★…9:00~13:00まで ※受付終了は30分前です

休診日

日曜日・祝日

お問い合わせは診療時間内にお問い合わせ致します

会員のひろば

シニアクラブに入会して

恵西百寿会

青柳 眞 里 子

須恵町に移住し52年、結婚半年後、その頃は炭住が立ち並び我が家も炭住の一角でした。近くに立坑があり私にとっては今でも目印になっています。遠方に旅行などした時にはそうですが、その立坑が見えてくると我が家に帰ってきたとホットしたものです。

今では炭住も殆どなくなり一戸建ての家に建て替わりこの辺の風景も畑、田んぼがなくなり大型スーパー、クリニックが出来とても便利になりました。しかし、地域に密着しみんなから愛されていた立石ストアーがなくなったのはとても寂しくこれもまた時代の流れを感じます。

私も今回47年間勤務していた職

場を退職、これまた時代の流れを痛切に感じています。

通勤方法も最初は原付バイク、そして平成14年55歳で自動車の免許を修得、それからは車での通勤に代わり毎日全くとっていいほど地域の方との交流がなくなりました。このため、今まで以上に顔と名前が一致しなくてすれ違っても会釈程度、後で主人に聞いて教えてもらっていました。

主人は退職前から区の行事等にも参加させてもらっていたので、私より地域の方たちとの交流があり、シニアクラブの活動にも積極的に参加していました。私も時々行事と勤務調整がうまく合えば行事に参加させてもらっていました。事に参加させてもらっていました。が、なんとなくシニアクラブは老人クラブと思われ、まだまだ75歳過ぎて働いているし、シニアクラブに入会はしたくないと言う思いが強くあり、入会を勧められても退職するまではと入会をお断りしていました。

去年3月に定年退職、今からは自由になんでもでき、時間に余裕

が出来たら旅行など頻繁に行けると思っていました。退職と同時に主人と私の病院通い、いつの間にか病院とお友達になっていました。毎日ではないため、友達との会話もなくても気にもならなく、暫くは長年勤めたご褒美と思っていました。が、なんとなく人恋しくなつたときに、シニアクラブの辻部長さんからお誘いがあり、恵西区の会員の皆様とは顔馴染みが多いこともあり入会しました。そして、いまままでお世話になりました。しだつたため、これからこの機会に自分に何か貢献できることがあれば協力したいと考えています。

高齢者は年を取るたびに孤独感が強くなります。そうならないためにも皆さんの顔と名前が一致し、笑顔で会話できるように健康のために腹から笑い、いつも笑顔でいられたらいいなと思っています。困ったことがあれば、先輩の方々に相談しながらアドバイスを受け、健康に気を付け就床時には、「今日も楽しい一日が過ぎた」と感謝したい。

内科・リハビリテーション・療養型病床群179床

医療法人 成雅会 **泰平病院** 院長 堤 康雅

福岡県粕屋郡須恵町大字新原14-7

☎ (092) 932-5881 FAX (092) 934-0045

介護老人保健施設 永寿苑 ☎ (092) 933-5335
認知症高齢者グループホーム 陽だまりの丘 ☎ (092) 957-9595
小規模多機能ホーム めくもりの里 ☎ (092) 957-6080
= 関連施設 =
配食サービス事業 暖らん便泰平 ☎ (092) 933-2790
介護付有料老人ホーム よかよかの郷 ☎ (092) 957-0230



医療法人

岡 医院

内 科 小児科 院長 岡 泰正

〒811-2114 福岡県粕屋郡須恵町上須恵787-1

TEL (092) 932-0458

医療施設等紹介

介護医療院のご紹介

皆様は「介護医療院」という施設はご存じでしょうか？

介護医療院とは、要介護認定を受けている高齢者に対し、「医療」「介護」「住まい」を一体的に提供する「長期療養」と「生活施設」を兼ね備えた介護保険施設です。

水戸病院介護医療院は、令和元年八月に療養室五一床を開設し、昨年十二月には、八一床へ増床となりました。療養棟として、ほほえみ（三二床）とくつろぎ（四九床）があります。生活施設ではありませんが、医師や看護師が二四時間常駐しており、点滴や吸引など病院と同じように一定の医学管理が可能です。また、協力医療機関として併設の水戸病院もあり、継続的な医療行為が必要となった場合のサポート体制も万全です。

更に歯科衛生士も常勤で配置しているため、医療・介護以外の日

常的な口腔衛生と管理ができることも当院の強みとなっております。

新型コロナウイルス感染症対策として、当院ではこれまで面会制限を行ってきましたが、感染症分類が二類から五類へ移行後は徐々に面会制限も緩和され、面会可能時間帯は多くのご家族様が来院されています。面会時は、四人部屋であってもプライバシー空間確保のため、間仕切り戸を各居室設置しています。居室以外にも談話室でお過ごしいただくことも可能です。その他、毎月のお誕生日会や季節ごとの催し物をスタッフ一同で企画・提供し、他の入所者の方やご家族との交流を明るくできる空間を心がけています。

これからも、ご家族の方や地域住民の方との交流の機会を増やし、地域住民の方々にとって、身近な介護医療院となれるよう、スタッフ一同努めて参ります。ご興味のある方や詳しくお聞きになりたい方は水戸病院の医療介護支援相談室へお気軽にご相談下さい。

写真はレクリエーションの様子です。



介護のことなど お気軽に相談ください

【特別養護老人ホーム 恵昭園】

【アネックス 恵昭園】

上須恵 112-3 須恵町コミュニティバス「恵昭園前」下車

☎933-1600

【老人保健施設 若杉の里】

上須恵 112-79 須恵町コミュニティバス「佐谷河原」下車

☎933-1630

「さりげなく喜び」「さりげなく温もり」「さりげなく幸せ」をたしかに感じることができる生活を支援します



社会福祉法人 恵徳会

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団正信会 水戸病院

TEL092-935-3755

内科(呼吸器・循環器・消化器・肝臓・糖尿病・脂質代謝・内分泌・神経・老年) 小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、臨床検査科、禁煙外来、物忘れ外来、各種検診(生活習慣病・胃がん・大腸がん・肺がん・肝臓がん・骨粗しょう症)、各種指導/相談

介護老人保健施設 ニューライフ須恵 ☎ 937-1055

あすなろ訪問看護・ヘルパーステーション ☎ 936-9653

居宅介護支援事業所 ケアワイド21 ☎ 957-3321

須恵町在宅介護支援センター ☎ 937-0255

住宅型有料老人ホーム コンフォート須恵 ☎ 935-3850

コンフォート須恵デイサービスセンター ☎ 935-3850

広報部会からのお知らせ

令和6年度広報部会の抱負ならびにお願い

若杉クラブ広報誌『老俱たより』は、諸先輩が昭和50年に創刊、以来、一度も絶やすことなく、年6回の発行を継続してきた伝統のある広報誌です。私たち広報部会はこの伝統をつなぐとともに、今まで以上に「読まれる老俱たより」の発行に努力していく次第です。

読まれる老俱たよりには、なによりも皆様からの投稿が大切だと思っております。もちろん何があったのか記事も必要ですが、生きがいづくり、趣味、健康づくりなど、皆様の多様な生き方が綴られている「会員のひろば」や「地区クラブ紹介」、「クラブ活動紹介」は、読みたくなる記事です。特に「九十路に生きる」はその方の生きざまに接することができる秀逸の記事です。

広報部会員一同、微力ながら「読まれる老俱たより」の発行に精進

していく所存ですので、掲載記事の投稿に絶大なるご協力をお願いいたします。

広報部会長 松本 譲
 広報副部会長 大藪 澄子
 広報部会員 村瀬 英夫



○第289号（令和6年1月号）に掲載しました内容に次とおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【訂正箇所】

・表紙写真 鳥名
 訂正前 ひばり
 訂正後 ヒバリ

○上須恵若水会1の猪谷繁幸さんの会員のひろば寄稿文は紙面構成の都合により7月号に掲載します。

花卉園芸部のお知らせ

若杉クラブの花卉園芸部は、部員の減少に伴い、今後の活動が困難になってきたことからまことに残念ではありますが、令和5年度の活動をもちまして廃部することにいたしました。関係各位のこれまでの活動のご支援に対しお礼を申し上げます。

花卉園芸部部长 樋口 京子

会員訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

旭ヶ丘 宮崎 恵津子 様 86歳
 令和6年2月5日
 新原 中西 喜久枝 様 92歳
 令和6年2月12日
 山の神 入口 一喜 様 93歳
 令和6年3月4日
 佐谷 坂田 守 様 86歳
 令和6年3月5日

編集後記

広報部会長を引き受けることになり、前広報部会長藤さんの引継ぎを受けながら発行することができました。

「会員のひろば」を読んでいると、自分にはない趣味や健康づくりをされていて、参考になることがたくさんあります。日々、思ったことや気付いたことを書き留めていただき、地区の会長さんを通じて投稿してください。ご協力をお願い致します。（松本）

旭ヶ丘 森 康仁 様 89歳
 令和6年3月7日

広報紙 老俱たより 第二百九十一号
 発行日 令和六年五月七日
 発行所 須恵町シニアクラブ連合会
 須恵町上須恵一六七一三
 須恵町社会福祉センター内
 TEL〇九二（九三三）二二六〇
 発行人 藤 英寿
 編集 広報部 印刷所 大道印刷

九十路をまきる

恵西百寿会

西原 重雄さん 89歳



私は宮崎県で9人兄弟の5男として生まれ、3歳の時に父の仕事の関係で福岡県の板付に移り住みました。その後、6年間の大工への弟子入りを経て職人として働き始めると同時に妻と出会いました。そののち、結婚を機に引っ越しを決め、福岡県内を転々としていたところに親友から住みやすく良い町があると勧められ、須恵町旅石に家を購入し、56年という年月が経ち今に至ります。

大工の代表的な仕事として、今開業60周年を迎える「博多ポータルタワー」、当時では「博多パラダイス」という名称で親しまれていたタワーの建設に携わったことが懐かしい思い出です。

57歳の時に息子と代替わりをし、その後も仕事を続けていました。しかし、72歳の時にトラックが横転し、生死をさまよう大事故に遭いました。それをきっかけに大工としての引退を決めました。

回復後は家庭菜園を始め、野菜を作る楽しさを知り、周りの皆が「美味しい!!」と言ってくれる事に大いに喜びを感じています。

また、シニアクラブで知り合えた皆さんと共に和気あいあいと過ごしていく中で活力を貰え、若返れているなど実感しています。

これからも妻や、近くに住んでくれている子ども、孫、ひ孫と共に一日一日を楽しく過ごしていける事を切に願っています。

スナップでみる活動のあれこれ(令和5年度若杉クラブ定期総会)



心暖まるおことばを頂いた平松町長さん



会員増強運動表彰を受賞した方。左から、恵西百寿会赤星会長、一番田恵比寿会伊藤会長



総会会場の様子、議長は大島原若翔会の田原重美さん



退任役員表彰を受賞された方。前列左から合屋会長、白水会長、赤星会長、潰田会長。後列左から井上会長、姫野会長、平田女性副部長、吉村女性副部長



熱心に総会資料を見られている会員の皆様



次々と受付をされる会員の皆様と、受付担当の女性部の皆様